

第2回まちなか居住促進検討会議 議事要旨

日 時 平成21年9月29日(火) 14:00～

場 所 長野商工会議所 2.3会議室(2階)

検討会議の主な意見

1 出席者

区分	名前
委員	北村会長、渡辺委員、野崎委員、高見澤委員、鹿熊委員、長澤委員、金澤委員、高木委員、西島商工振興課長(米倉委員代理)、越原タウンマネージャー
長野市	商工振興課 坂口係長 まちづくり推進課 横山課長、宮下室長、瀧澤係長、神田主査
事務局	㈱まちづくり長野 紅粉

2 会議次第

- (1) 開会
- (2) 会長あいさつ
- (3) 議事
 - ① 前回会議の概要
 - ② まちなか居住促進調査の実施について(調査概要の説明、調査委託業者の選定)
 - ③ 意見交換
- (4) 閉会

3 内容

○まちなか居住促進調査及びまちなか居住事前現地調査について

- ・前回検討会議での各委員の意見を受けて、まちなか居住促進調査の内容を、既存家屋の状況把握から実際に人を中心市街地に住ませるための事業モデルの提案及びシミュレーションへと発展させたことを事務局から説明した。また、中心市街地の家屋状況については、8月に事務局のスタッフが現地を歩き外見上から判断した古い木造家屋と空き家及び空地や駐車場などの所在を確認し、地図上にまとめた。地図上にあるように、中心市街地とはいえ、まだまだ細い路地と古い木造家屋が残っており、善光寺の周辺の岩石町や桜枝町、西町付近では密集しているが、長野駅前周辺でもいくつか点在している状況が見て取れることを報告する。
- ・このまちなか居住事前現地調査でまとめられた地図を見ると、地図上の赤印で示された空き家は実際にはまだまだあるのではないか。そういった資料は定期的にどこかで管理していないのか。
- ・国で家屋の統計調査をおこなっているが、結果の資料が国からいただけない状況である。

○まちなか居住促進調査の選考及び審査結果について

- ・まちなか居住促進調査の業務委託について、過去の実績等から3社を指名し、仕様書及び評価基準書を

示して提案書と入札書の提案を依頼した。3社の内、2社から提案を受け、1社からは人員の都合上や内容・価格面等から入札辞退の申出があった。

- ・2社の提案書について、事務局からそれぞれの提案内容の説明を行い、評価シートにより採点を行った。
- ・各提案事業者の評価シートを集計し、委員が評価した数を集計すると下記のとおりとなった。

順位	業者名	入札金額 (税抜/円)	評価数	選考結果
1	株NTTデータ経営研究所	4,280,000	5名	決定
2	A社	3,700,000	4名	
3	B社	入札辞退	—	

※予算限度額は4,500,000円(税込み)

※評価者は第2回まちなか居住促進検討会議出席委員10名

※評価者の内、1名は評価点が同点で順位がつかなかったため、評価数には加えていない。

- ・以上の選考結果を、第2回まちなか居住促進検討会議において報告し、株NTTデータ経営研究所を「まちなか居住促進調査」の業務委託事業者として決定した。